

<インフルエンザにかかったかなと思った時の対応>

発熱とせきやのどの痛みなどの症状がありインフルエンザにかかったかなと思ったら、かかりつけの内科のお医者さんや身近な医療機関にまず電話をして、受診できるかどうかを確認してください。同時に、当クリニックにもお電話ください。当クリニックへの電話は、夜間や休日でもけっこうです。電話をしないで、直接、医療機関等に行くことはぜったいにやめて下さい。医療機関に行く際は、マスクを着用する、せきエチケットを守るなど、他の人に感染を広げないように注意してください。

<新型インフルエンザにかかっているときに分娩する場合>

インフルエンザのために高熱が出ますと胎児が弱って帝王切開になることも稀にあります。また、重症の場合は新潟県内の周産期センター（感染症病棟がある施設）へ緊急に母体搬送されることもありますことをご理解ください。軽症の場合は、当クリニックにての分娩になりますが、院内感染防止のために個室での隔離管理となります。面会も制限されます。分娩後は、母子別室となります。赤ちゃんは元気でも保育器に入ります。何かとご不便をおかけするかと思いますが、感染の拡大防止のためです。

<新型インフルエンザの診断と治療について>

インフルエンザの迅速診断キットが陰性でも症状や経過等の状況からみて新型インフルエンザと診断されることもあります。妊娠中は重症化や赤ちゃんに及ぶ害などから積極的な治療が勧められています。タミフルやリレンザは妊娠中や授乳中に使用しても問題ないとされております。

<ご家族がインフルエンザにかかった場合>

濃厚接触があった場合は、タミフルの予防投与（1日1錠×10日間）が必要です。お電話にて当クリニックにお問い合わせください。